

2024 June 6 VOL.12
MICHINOKU MONTHLY

ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネットライオンみちのく編集局

みちのく
Lion

「第2回 サステナフェス2024」 (八戸きれい海LC)

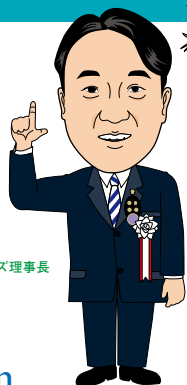
5月5日、八戸駅西口にて開催された東北最大トランポリンパーク誕生記念イベントにおいて、八戸きれい海ライオンズクラブとして「第2回 サステナフェス2024」を開催いたしました。サステナフェスは、普段廃棄されてしまう身近な物を再利用して、新たな形で楽しむサステナビリティを、子供たちに遊びや食を通して楽しく経験して学んでもらおうというイベント。会場では「ダンボールアートコーナー」や、畳の端材からつくる「いぐさオーナメントづくり」、紙を断裁した際にできる廃棄される部分を利用した「紙相撲」や「筆圧王決定戦」に「レトロゲーム」などが並び、新鮮な体験に目を輝かせる子供から、懐かしさに目を細める大人まで幅広く楽しんでもらえるイベントとなりました。



国際理事も
がんばります!!

一般社団法人日本ライオンズ理事長
332-A地区常任名誉顧問
L田名部 智之

The International Association of
Lions Clubs District 332-A 2023-2024 Aomori Japan



洋蘭に魅せられて -12-

今日は、先月号に掲載したマステバリア属の原産種4種を紹介します。



種名:decumana
デクマナ

原産地はエクアドル南端からペルー北部の標高1500m～2000mに自生する着生種。花径は横5cm×縦6cm。クールタイプで夏期はエアコンで冷蔵栽培(20℃位)しています。(不定期咲き)



種名:caudata
カウダタ

原産地はコロンビア中央～東側山脈からベネズエラ西端までの標高1800m～2600mの雲霧林に自生する着生種。花径は横3cm×縦5cm程で可愛い花です。空中湿度の高い環境を好み、エアコンの他加湿器を24時間稼働しています。クール用温室は、常時湿度80%位にしています。(不定期咲き)



種名:tovarensis
トバレンシス

原産地はベネズエラ北部で標高800m～1000mとマステバリア属では比較的低地に自生する着生種。マステバリアの種は、一茎に一花が通常であるがこの種は一茎に10～12輪の花をつける珍しい種であります。比較的低地に自生しているため、栽培は冷房しなくても良い。一花の花径は横2cm×縦3cm。(不定期咲き)



種名:heteroptera
ヘテロプテラ

原産地はコロンビア北部、アンティオキア中央山脈の標高2000m～2500mの雲霧林に自生する着生種。花径は横8～9cm×縦9～10cm。マステバリアの花型は他の洋蘭に比べて、特異であります。特にこの種は葉姿に対して花が大きく綺麗です。クールタイプで、エアコンで冷房栽培しています。(不定期咲き)

〈提供〉L 長 尾 幸 治 (青森中央LC)



■ パティ・ヒル国際会長メッセージ Changing the World

■ 332-A地区ガバナーテーマ Think Globally Act Locally —— 地球規模で考え 足元から行動しよう

■ 332複合地区アクティビティスローガン 東北はひとつ!! 共に進もう友愛と相互理解の精神で!!

■ 332-A地区アクティビティスローガン チンギン コンズァン 青銀共創

若者とシニアが、互いに理解しあい、共に学び、共同でイノベーションを起こそう!

CONTENTS

■ 地区ガバナーを終えるにあたって -L大矢 進-	03
■ 第4回キャビネット会議	04
■ 3R1Z 第4回ガバナー諮問委員会	05
■ 2R1Z・2Z 第4回ガバナー諮問委員会	05
■ 青森はまなすライオンズクラブCN45周年記念式典	06
■ 弘前ライオンズクラブ認証65周年記念式典	07
■ 青森はまなすライオンズクラブ CN45周年記念アクティビティ	08
■ FWTの活動	08
■ ライオンズクラブ国際協会332-A地区 第70回年次大会	10
■ 台湾市300-A2区友好交流訪問	14

■ クローズアップ・アクティビティ	15
■ クラブアクティビティ	16
■ 一般社団法人日本ライオンズ「理事長就任祝賀会」報告	19
■ Mission 20,000 レポ	20
■ 表敬訪問報告	21
■ 第70回年次大会記念事業 フードドライブ寄贈・SDG's寄付金贈呈式	22
■ ライオンズクラブ用語講座	22
■ LINEの使い方	23
■ 物故会員 / メルビン・ジョーンズ・フェロー献金 / その他の献金	24
■ 新入会員紹介	24
■ 会員動向	25
■ 編集後記	26

ライオンズクラブ国際協会2023～2024 地区ガバナーを終えるにあたって

ライオンズクラブ国際協会332-A地区
地区ガバナー：GATファシリテーター L 大 矢 進

この度2023～2024地区ガバナーを無事終えることが出来ました。これもひとえに名誉顧問会の先輩ライオンを始め、会員皆様のご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

折しもライオンズクラブ国際協会より、会員拡大「1・5ミッション」が発動されました。今世界はいたるところで自然災害や、各地での紛争、また日本のみならず世界的な貧困層の拡大、地球環境の悪化等、我々ライオンズの更なる奉仕の手が求められています。このことはメンバーの拡充が必須であり、今こそ会員の減少を抑え、会員拡大とLCIF支援が必要とされています。今期LCIFに対しての奉仕金額が15万ドルを超えました。これは能登半島沖地震を始め、台湾東部地震また、ウクライナから国外に逃れた子供教育のための指定支援金など、メンバー皆様の思いの深さです。また今期はLCIFに関して、こちらからの献金だけではなく、人道支援マッチング交付金から、地域包括支援センター改修工事事業費の50%を頂いたことは基より、ライオンズとして重度心身障



害者等の支援の在り方、向き合い方をLCIFよりご教授も合わせていただきました。また今期はライオン同士のコンタクトの在り方、合同での事業の必要性が、年代を超えて求められてきている事も、ガバナー公式訪問にて実感いたしました。アクティビティの多様性は勿論、各クラブの垣根を越えて行う事の必要性、またスペシャルティクラブとのコラボ、他地区とのアラートを通じての支援、ライオン誌に参加など、世界140万人の支援団体であることを再確認する一年でありました。ありがとうございます。

今期、如何に各クラブのアクティビティを発信していくか、みちのく誌の構成も変えてやらせてもらいました。また外部へのブランディング、このことはガバナー公式訪問時にて、クラブ

三役の提案でもありました「年次大会が決まりきった式典と、飲み会だけではないか」という意見を頂きました。このこともあり、前夜祭の一日を、ライオンとしてどうあるべきかを考え、次の事を行いました。平和への祈りと題してウクライナの歌い手、ナターシャ・グジコンサートを開かせてもらい、ウクライナ支援は基より、先ほどのウクライナの子供の為に指定支援金の確保、また地球の貢献と題して、L田名部理事長とスペシャルティクラブ代表とのパネルディスカッション、これからのライオンズの在り方を考えさせるデスカッションでした。その会場に国際平和ボスターを始め、アラート活動の現場写真、先ほどのマッチング交付金による事業の経過を展示させてもらい、約600名ほどの一般の方々、当日出席のライオンズメンバーにご覧いただきました。多くの方がウクライナを始め、平和の尊さを考えたと思っています。一般の方々よりお声をかけていただきとても好評でした。ライオンズの理解にもつながったと思います。また多くの企業から協賛賜り、奔走なされたメンバー皆様に感謝申し上げます。次に今期の事業に於いては中古メガネ、特に学生の中古メガネが世界的に必要とされている現状を鑑み、回収にご協力いただきました。献眼、臓器提供、小児がん、糖尿病セミナーにおいては、各専門分野に長けた講師を一同に招き、参加者はメンバーと、一般の方々合わせて160人という出席をいただ

き、出席の多さはもとより、命の大切さを伝えることができました。さらに弘前大学にアイバンク協力金からHP製作の寄贈が叶いました。また皆さんに何度も支援を頂いておりますアップルスタンドの協力金は、小児がん親と子の会「としび+」、血液疾患と歩む患者・家族の会「まろまろ」への支援金、さらに4リジョンに於いては、この支援金により行政のトップが、小児がん対策に動いてくれました。このことは国際会長が言う協働です。各クラブのアクティビティにも参加させてもらいました。少子高齢化時代に於いて、団体戦が叶わなくなった子供のスポーツ大会に於いて、2校で1チーム作るなど、ライオンズらしい解決方法だと思いますし、私たちは行政と協働の考え方で歩んでいる現れです。会員拡大は各クラブとも素晴らしい数字で、初めて女性会員入会のクラブもありました。また2クラブ、1支部が立ち上がり、この1支部は女性だけのメンバーです。新たな社会の変化の兆しをライオンズが捉え、実践の中に表しています。素晴らしいことだと思います。

結びにすべての事を文面に載せることは叶いませんが、全てのメンバーに、また支えてくれたキャビネットチームの皆様に感謝申し上げます。一年の締めくくりとさせていただきます。ありがとうございます。

ライオンズクラブ国際協会 332-A地区

4月6日(土)

2023-2024 第4回 キヤビネット会議

第4回キヤビネット会議が、4月6日(土)ウエディングプラザアラスカに於いて、72名の参加を頂き、開催されました。

司会は、L太田キヤビネット副幹事。開会宣言は、L庄司キヤビネット幹事。L奈良岡キヤビネット副会計より出席者紹介を頂きました。

L大矢ガバナーより、4月3日発生の台湾地震につきまして被災されました方々へお見舞い・お悔やみのお話がありました。先月の3001A2区友好交流訪問を終えたばかりと今期キヤビネット中、今回4回目の災害の発生になり、益々私たちの災害支援が必要になる為、今回LCIF指定奉仕基金として会員2千円のお願いと金額は、東日本大震災時にお受けした金額を参考にしている事。来月に迫りました年次大会への協力依頼、前夜祭の「LIONS DAY」平和への祈りについてのナターシャ・グジーさんのコンサート、無料来場の声かけと日本ライオンズ田名部理事長と地球への貢献をテーマにパネルディスカッションについて、会員へSCPより学び、次に繋げて欲しい事、説明・挨拶頂きました。

L大矢ガバナーより報告事項とし

て、第3回ガバナー諮問書の回答の中に、LCIF献金実績、会員動向の増減は2スペシャルティクラブの発足により増加、合同アクティビティや合同例会による実施と更なるクラブ活性化に向けた取り組みの計画、地区年次大会・フッドドライブ活動参加予定とお願いについて説明・報告頂きました。続いて、複合地区年次大会への参加のお願い、4件の議案審議では、4件の承認となりました。

L加賀谷キヤビネット会計より、開会宣言にて終了となりました。

同日、同会場に於いて、第5回GMA会議、第4回RC・ZC会議、第4回委員長会議、第4回名誉顧問連絡協議会、アラート特別委員会、GMT・GLT・GET合同会議、IT・機関誌委員会、第4回常任名誉顧問会議が開催されました。

全会議終了後、多くの参加にて懇親会が開催されました。今期活動の終着点の共有と感謝。最終活動目標について、意見交換を行いました。

今回も、朝の8時30分から夜の20時頃迄設営から終了迄、各会議の進行をお手伝い頂きました方々、また全キヤビネットのメンバーの皆様1年間大変お疲れ様でした。



エコ解体と廃棄物処理のプロフェッショナル 大矢建設工業株式会社

2023～2024 332-A地区ガバナー GATファシリテーター

代表取締役 L大 矢 進

○事業内容/土木工事・解体工事・産業廃棄物処理・収集運搬

○販売品目/再生砕石・木材チップ・再生砂・RPF・再生土

■代表Tel: 017-739-5205 ■代表Fax: 017-739-6848

■HP: <http://www.ooyaken.co.jp/> ■E-mail: ooya-info@ooyaken.co.jp

- 本社 社: 青森県青森市大字野沢字川部63番地
- 処分場: 青森県青森市大字野沢字川部1-1外
- 荒川事務所: 青森県青森市大字荒川字品川126-1
- 盛岡営業所: 岩手県盛岡市南大通3丁目4-19
大矢建設工業(株)盛岡ビル4F

3R1Z 第4回ガバナー諮問委員会

4月16日(火)

3R1Zの第4回ガバナー諮問委員会が、4月16日(火)平川市の津軽おのえ温泉・福家で開催されました。

ZCL福士誠造とRCL加藤正彦のあいさつ後、ZCL福士誠造が議長となり、5項目の諮問事項について審議されました。

会員動向では、3月末現在で、黒石烏城・田舎館LCLから会員増が報告され、今後の目標としては、平賀黒石烏城・田舎館LCLから増員見込みが報告されました。

また、クラブ運営では、例会に卓話やクイズなど取り入れた工夫や、会員が少ないので全員を理事にしてアイデアを出し合っている例(田舎館LCL)が注目され、RCL加藤からもマンネリ化打破のためにも、他クラブの例会に参加してみるなど新しい活動の工夫が強調されました。

最後に次期キャビネット役員・構成員として、黒石烏城LCLから、ZCLにL村元幸仁、機関誌特派員にL工藤勝を推挙することが報告され、会議を閉会しました。

懇親会は、田舎館LCL会長L浅利守のあいさつと黒石LCL会長L八木橋旬一の乾杯のご発声で始まり、和気あいあいと親睦を深め、平賀LCL会長L森内貴彦のライオンズ・ローアで閉会となりました。

3R1Z機関誌特派員

L中畑 忠弘



2R1Z・2Z 第4回ガバナー諮問委員会

4月22日(月)

第4回ガバナー諮問委員会が4月22日(月)18時半より、呑み喰い蔵座敷川丁で開催されました。今回は1Z、2Z合同でひとつの会場で諮問委員会と懇談会を行いました。

ZCLのL柁澤睦子が開会宣言し、RCLのL福士秀文、第一副地区ガバナーのL吉澤俊寿にご挨拶を頂き、諮問委員会の総括を1Z・ZCL木村和生、2Z・ZCL柁澤睦子にお話して頂きました。続いて2R幹事長 弘前チェリーLCL幹事L太田伸夫より2R合同アクティビティ「能登半島地震支援募金」の使い道についてお話がありました。使い道は先月の幹事会で各クラブに持ち帰って検討してもらっていたもので、集まった募金を直接金沢に届けるのと、弘前アラートLCLの炊き出しに食材が足りないという事で、それに充てるのとの意見が分かれていました。懇談会を挟んでの話し合いの結果、片道で12時間、何回も行くとガソリン代だけでも何十万円と掛かる、炊き出しで温かい食べ物を出すと大変喜ばれるとの事で、募金を半分に分ける事に決定しました。

懇談会では各クラブ会長から自由な話題で一言ずつ頂いて盛況のうちにお開きとなりました。

2R2Z機関誌特派員

L石戸谷 妙一



青森はまなすライオンズクラブCN45周年記念式典

4月13日(土)

4月13日(土)、16時から青森市のホテル青森に於いて1R1Z青森はまなすライオンズクラブ結成45周年記念式典が、ご来賓・地区役員・332-A地区を中心とした総勢170名のご参加により開催されました。

式典は、大会副委員長L堀越敏雄の「開会の言葉」に続き、青森はまなすライオンズクラブ会長L松野ミツの開会ゴングで始まり、大会委員長L大坂健蔵より歓迎の挨拶がございました。スポンサークラブへの記念品贈呈後、アクティビティ委員長L大角地仁から記念アクティビティが発表され、

- ・生理の貧困対策として青森市内各高等学校へ「生理用品」(1,000パック50万円相当)を寄付
- ・合浦公園内はまなす群生周辺整備事業(金額300,000円)

松野会長から各団体の代表者に、記録の贈呈が行われました。

祝辞は青森県副知事・小谷知也様、青森市長・西秀記様、一般社団法人日本ライオンズ理事長L田名部智之、ライオンズクラブ国際協会332-A地区ガバナーL大矢進から祝辞が述べられ、姉妹提携クラブの札幌はまなすライオンズクラブ会長L松村芳明様から、過去の貴重なお話しをお聞きする事もできました。

祝宴は、乾杯を第一副地区ガバナーL吉澤俊彦よりご発声を頂き、アトラクションはニュービートと青森はまなすライオンズクラブ女性陣による素晴らしいダンスで会場は大いに盛り上がりました。また、特別テール・ツイスター登場では1R・RC L木立靖一、1R1Z・ZCL木村真也、1R2Z・ZCL黄金崎亨により、332,707円のドネーションが集まり、第二副地区ガバナーL藤田鉄哉による「ライオンズローア」「また会う日まで」を全員で大きな輪となり合唱し、御開きとなりました。



弘前ライオンズクラブ認証65周年記念式典

4月29日(月)

4月29日(月)、弘前パークホテルに於いて、弘前ライオンズクラブ認証65周年記念式典が挙行されました。

弘前ライオンズクラブは青森ライオンズクラブのスポンサーにより36名のチャーターメンバーで、東北では青森、仙台に次いで3番目、日本では107番目のライオンズクラブとして1958年12月に結成された歴史のあるクラブです。

当日は御来賓、弘前市長櫻田宏様、一般社団法人日本ライオンズ理事長L田名部智之、332-A地区ガバナール大矢進を始め、332-A地区キャビネット役員・構成員、姉妹クラブ、ブラザークラブといった大勢の方が参加して下さいました。

式典では、実行委員長L三橋一晃から歓迎の挨拶、会長L佐藤一の開会ゴングで始まり、国旗に敬礼、国家斉唱、ライオンズクラブの歌斉唱、能登半島地震・台湾東部沖地震での犠牲になられた方々・物故ライオンへ黙祷、来賓並びに地区役員の紹介、参加クラブの紹介がありました。式辞では会長L佐藤一が、弘前LCが結成された翌年、65年前の今日この日、認証伝達式が執り行われたと話し、これまで歴史を刻むことができたのも、皆様との友愛と相互理解の絆があったから成し遂げられたとお話されました。

記念アクティビティをメモリアル委員長L齋藤貴之から発表されました。弘前市へ災害対策のためのテント・ポータブル電源を2セット、弘前地区安全運転管理者協会・弘前地区安全運転管理事業主会へ交通安全啓発用マグネット一式を、L佐藤一会長から各団体に目録の贈呈が行われ、弘前市長からは感謝状を贈られました。

祝辞では弘前の櫻田宏市長、日本ライオンズ理事長L田名部智之、地区ガバナール大矢進の順にお祝いの言葉を頂戴しました。そして祝電披露、青森LCへ記念品贈呈の後、青森LCより弘前LCへ御祝金が贈られ、会員表彰、ライオンズヒム斉唱、閉会ゴング、閉会の挨拶で式典は終了となりました。

祝宴では開宴の言葉の後、お祝いの言葉を青森LC会長L出町時彦、姉妹クラブ会長挨拶では、台湾台北市大稻埕LC会長L藍英楠、鹿児島LC会長L内田芳樹、東京晴海LC会長L西崎修治の各会長からお言葉を頂き、第一副地区ガバナールL吉澤俊寿の乾杯で祝宴が始まりました。余興はS A K U R A バンドで、弘前LCのジャズシンガーさくらさんの歌のもと、大いに盛り上がりしました。そして、また会う日まで、ライオンズローア、閉会の言葉で、大盛況のうちにお開きとなりました。



青森はまなすライオンズクラブ

6月14日(金)

……CN 45周年記念アクティビティ……

—— 生理の貧困対策での各市内高等学校への生理用品寄贈にあたり
青森県立青森北高等学校での取組について ——

6月14日(金)、青森県立青森北高等学校に於いて、青森はまなすライオンズクラブ結成45周年記念アクティビティ「生理の貧困対策での各市内高等学校への生理用品寄贈」にあたり、青森北高等学校での取組を、青森はまなすライオンズクラブ幹事し小川乃里子が、直接生徒の方々からお聞きする機会を持つことができました。

当日は、7人の生徒の方々と、保健指導をされている山口厚子教諭から、取組内容とそこから感じた感想や思いを、この日のためにしっかりとまとめていただき、皆さんに非常に活発に発表していただきました。

主な内容としては、まずはこの取組により生理の貧困という事において恥ずかしい思いをしなくて良くなった事、そしてこの事により助かっている人が沢山いる事、生徒の方々のような若い方がこのような取組に対していろいろな気づきの機会になった事など、いろいろなお話しをお聞きする事ができました。

最後にし小川から皆様にお礼を申し上げ、記念撮影後、生徒の方々は放課後の部活動などへ向かわれました。改めて私たち大人も、若い方々を支えられる社会作りに貢献したいと思う時間になりました。

1 R I Z 機関紙特派員
し三上 大岳



Family and Women Team

FWTの活動

FWTの活動として皆様からご支援頂いたアップルスタンドとレモネードスタンドの募金の一部を6月13日(木)15時半～むつ市にあるよしのこども園と16時～まるめろ食堂に各5万円、そして、17時～むつ市役所子供みらい部子育て支援課に20万円の寄付金贈呈式を行いました。

むつ市役所にて



「よしのこども園」では、無料で月曜日～金曜日・17時～19時の間、小学生から中学生までの子供の居場所(軽食付き)の提供と、土曜日の午後(近隣の小学生全学年)子ども食堂を開催してみんなで食事をし、園のスタッフそして高校生ボランティアのお兄さんお姉さんが、皆さんのお世話をしています。また、近隣の中学生を対象に月1回から2回開催して、弘前大学のボランティア学生がオンラインで、分からない所は学習支援のお手伝いするという地域密着型の素晴らしい奉仕活動を行っています。



「まるめる食堂」では、社会福祉法人として地域に貢献できる活動をしたいとの思いで、(特別養護老人ホーム、金谷みちのく荘内にて)月に1回高校生以下無料、付添の保護者からは3000円を頂き、みんな揃ってご飯を食べてからビンゴゲームやカルタ大会など開催しています。今後子供から高齢者まで幅広い年代が集まる場所に、地域の伝統的な体験出来ない事を提供する事を目標としています。



むつ市子供未来部子育て支援課では、「むつ市こどもまんなか宣言」において、こどもに関する健康づくりの一環として市民の皆さんに対する小児がんの啓発活動を目標にしています。活動として、今年9月から令和7年2月に小児科医を講師に招いて、こどもの難病・慢性疾患(小児がんを含む)講演会を予定し、また9月の小児がん啓発月間にライトアップも何ヶ所かで実施予定です。

山本知也市長から、今回頂いたお気持ちを活用し、小児がんの正しい知識の普及・支援をさらに促進させて行こうという感謝の言葉を頂きました。(インスタグラム引用)

今期、皆様からご支援頂いた募金は全部で5ヶ所、合計で100万円寄付する事が出来ました。心から感謝申し上げます。これからもレモネードスタンド活動を理解して頂き、暖かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

SCP・FWTコーディネーター
L鳴海 ひとみ

血液疾患と歩む患者家族の会まるる・寄付金贈呈式

5月22日(水)ホテル青森に於いて、血液疾患と歩む家族の会まるるの代表山本俊二様へレモネードスタンド活動収益金より金50万円をL大矢ガバナーより贈呈いたしました。

会場には、SCP・FWTコーディネーターL鳴海ひとみ、GSTコーディネーターL太田美紀、SCP・FWT委員長L一戸成子の3名同席し、進行と現在の活動状況と今後の支援の提案についてディスカッションの上、継続支援をお約束致しました。

同会は、県病移植チームの方々が、患者・家族の会を計画・提案し、血液疾患の患者・家族が交流し、情報の交換や医療に関する認識を深め、療養生活の環境づくりをすすめることを目的として、2006年7月1日設立。骨髄移植への理解と骨髄ドナー登録支援を活動とし、患者からの相談に対する電話アドバイス、「リレーフォーライフ青森」にブース出展による骨髄ドナー募集、県民公開講座・骨髄移植を知ろう(年2回)を企画・後援、今後の茶話会・学習会(勉強会年4回)・バス遠足・新年会・クリスマス会・会報の発行(年4回)の再開へ332-A地区の骨髄ドナー登録支援活動として活用を提案いたしました。



山本代表よりご自分の病を骨髄移植にて救われて、感謝・お返しのご気持ちより、同会を活動。今回の寄付金を様々な活動へ活用していきたい旨、お礼の挨拶を頂きました。

今後も次期のFWTの活動として、県民公開講座や学習会への後援やセミナーの合同開催を提案・応援をしていく旨を伝え、報道2社より取材頂き、終了いたしました。

ライオンズクラブ国際協会332-A地区

第70回年次大会

■5月11日(土) 年次大会記念ゴルフ大会

場所：青森カントリー倶楽部

■5月18日(土) LIONS DAY「平和への祈り」

場所：リンクスステーションホール青森

■5月18日(土) 大会前夜祭

場所：ホテル青森

■5月19日(日) 代議員会・大会式典
場所：リンクスステーションホール青森
■5月19日(日) ガバナー晩餐会
場所：ホテル青森

記念ゴルフ大会

記念ゴルフ大会は、5月11日(土)青森カントリークラブに於いて、大会登録145名にて開催されました。今回は、参加受付時のウクライナ支援募金の協力。参加賞のプレゼントをいたしました。L大矢ガバナーの挨拶・スタート組・スタッフメンバーによる記念撮影の後、始球式をL大矢ガバナーより頂きました。また、初の試みとして全参加者の第1打を各3コースに動画撮影いたしました。

前夜祭の表彰前に動画上映をする事になり、楽しく様々なフォームを記録出来ました。

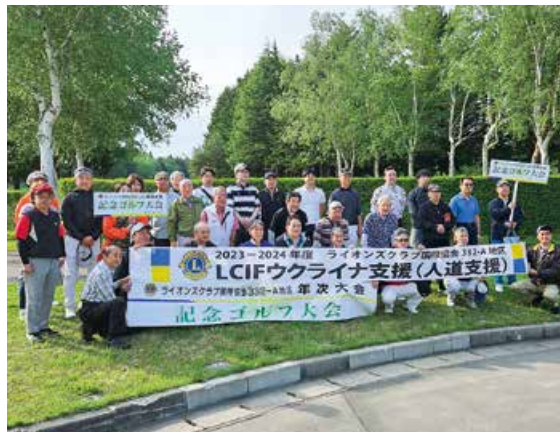


LIONS DAY・前夜祭

LIONS DAYは、二部構成になりました。

第一部は、LCIF人道支援「平和への祈り」と題して、メンバー・一般含め約600名の来場を頂き、ウクライナの歌姫・ナターシャ・グジー様に、水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響きある演奏を頂きました。

開演後、2曲を終えてのMCの際に、ご自分がチョルノーピリ(チェルノブイリ)原発事故の近くに生まれ離れる事を余儀なくされて、事故後30年以上経過もまだ終わっていない事。現在も



ロシアとの紛争が終わっていない事をお話しされた際に、強く故郷の姿を思い出され、言葉を失い、涙ぐまれました。続いて、2曲を終えての2度目のMCでは来日24年になり、今日日本はもう一つの故郷と日本の歌が好きな事。中でも、これからの2曲の「防人の歌」は大切な歌。「秋桜」は母を思い出す大切な歌。これからは日本とウクライナの文化の懸け橋になりたい事。ウクライナ支援プロジェクトを立ち上げられ、長期支援として全国47都道府県でのチャリティ・コンサートの実施。ナッチャンボルシチのレトルト食品を食べべて応援。民族衣装「ヴィシヴァンカ」の買い取りと持ち主のメッセージ・カードを添えての支援グッズとして販売等ウクライナの人々に栄光あれと応援購入のお願いをされ、本日のコンサートの後サイン会有りの販売を紹介されました。続いて、先程の「防人の歌」「秋桜」の2曲中に観客のあちらこちらで紛争状況の悲劇や郷愁と自国の母を想う気持ちを胸に表現された歌にすすり泣きが会場を包み、感動と共感を感じるコンサートになりました。

講演後、L大矢ガバナー・環境保全委員長より、花束と一昨年の津軽地区豪雨災害の影響を受けたリングゴの樹木を使用・加工したリングゴのモックを、感謝

を込めて贈呈致しました。また、沢山の方々にナッチャンボルシチ・CD集・Tシャツ・ヴィシヴァンカを購入頂き、積極的なサイン会を実施頂き、ウクライナ支援募金含め、とても盛況に終わりました。

第二部は、パネルディスカッション「地球への貢献」をコーディネーター田名部理事長とパネラー地区9スベシャルティクラブ会長と環境保全・災害援助・青少年支援のテーマについて、行いました。真剣な面持ちと考えをディスカッションし、視聴されたメンバーからの質問・提案も含め、これからのスペシャルティクラブ間の運営にとっても有意義な時間となりました。皆様、お疲れ様です。



同日前夜祭が、ホテル青森に会場を移し、午後6時より大会登録約217名にて開催されました。L大矢ガバナール夫妻の入場。前夜祭委員長L田中啓作より、開演の挨拶。L平川大会委員長より、歓迎のことば。L大矢ガバナールの歓迎・感謝の挨拶。L岡田名誉顧問会議長より乾杯を頂き、開宴されました。会食歓談中は、先日の記念ゴルフ大会の全登録者の第1打のフォームの動画とゴルフに纏わる楽しい歌の動画が上映されて、笑いを誘いました。続いて、ゴルフ委員長L田中春輝より挨拶並びにゴルフの表彰式が行われ、レディーズ賞第1位は弘前東奥LC L一戸成子。個人優勝は青森LC L出町時彦。そして栄えある優勝リジンは、2Rが発表され、2R・RC L福士秀



文より挨拶。入賞者皆様から登壇はじめに能登半島災害支援募金を頂き、景品を贈呈いたしました。皆様、先日の記念ゴルフ大会より募金にて始まり、前夜祭の募金で終わる事、とても温かい思いを感じりました。有難うございます。

アトラクションとして、しんごと六弦の仲間たち(元青森ベンチャーズ)の軽快なバンド演奏を楽しみ。ライオンズ・ローアをL藤田第二副地区ガバナールより力強く頂き、L吉澤第一副地区ガバナールよりお礼の言葉を頂き、前夜祭副委員長L野澤正樹より開宴の挨拶を頂き、盛況に終わりました。

〈大会式典・ガバナー晩餐会〉

5月19日(日)大会式典がリンクステーション青森に於いて、大会登録約568名にて開催されました。開会前・式典中の演奏を青森ジュニアオーケストラの皆様に力強く素晴らしい演奏を頂き、式典に花を添えました。

午後1時半、両司会よりL大矢ガバナール夫妻入場をアナウンス頂き、大会長・地区ガバナーL大矢進より開会宣言並びに開会ゴングを行い、開会されました。国旗に敬礼並びに国歌・ライオンズクラブの歌を斉唱、物故会員への追悼・黙祷、ご来賓・地区役員及び参加クラブの紹介。大会委員長L平川五十吉より歓迎の挨拶頂きました。

大会長挨拶並びに年次報告(大会記念誌P28(41参照))をL大矢ガバナールより頂き、活動テーマ、今期の重点目標と成果、合同アクティビティ、周年行事・記念アクティビティ、地区アクティビティ活

動状況を説明・報告致しました。

ご来賓祝辞を青森県知事 宮下宗一郎様(ビデオレター)、青森市長 西秀記様、(一社)日本ライオンズ理事長・地区常任名誉顧問 L田名部智之より頂きました。

名誉顧問会議長L岡田 殉より、午前中に行われました指名選挙委員会の結果報告を頂き、ガバナー・エレクトL吉澤俊寿、第一副地区ガバナーL藤田鉄哉、第二副地区ガバナーL田頭初美、国際理事立候補者推薦としてL田名部智之理事長が発表されました。

大会幹事L庄司 肇より、代議員会決議報告の決議委員会・第一から第五分科会の全26議案が原案通り承認致しました事の報告と次期ガバナーテーマ「Love & Peace Activity (いつくしみの心で)」・アクティビティスローガン「Let's Enjoy Activity」が発表されました。

大会記念事業発表をアクティビティ・災害支援委員長L花部訓より頂き、地域活動支援センターWai Waiはうすコスモス施設改修工事を報告(大会記念誌P22(23参照))、重度心身障害者への活動拠点の改修をLCIF人道支援交付金を各支援金にて実施。L大矢ガバナールより目録贈呈、代表谷川幸子様より感謝状贈呈・ご挨拶頂きました。これまでの想いと歩みに、涙を誘いました。

国際平和ポスターコンテスト表彰を国際協調・国際平和ポスター委員長L太田浩幸より、ガバナー賞・ガバナー優秀賞・ガバナー最優秀賞の3名の受賞

者の紹介とご家族が登壇され、L大矢ガバナールより表彰状と記念品、花束が贈呈されました。

一年間のクラブ奉仕活動の総決算として、国際会長アワード・ガバナーアワード発表並びに表彰(大会記念誌P97(103))を引き続きL大矢ガバナールより、受賞を代表して青森中央LC L来海伸博へ表彰状・記念品が贈呈され、また各賞受賞されました各クラブへの記念品も贈呈されました。そして、栄えあるガバナー大賞は、弘前東奥LCが受賞され、記念品が贈呈されました。皆様、おめでとうございます。

前地区三役に記念品贈呈をL大矢ガバナールはじめキャビネット現三役より、前地区ガバナーL岡田 殉前地区幹事L工藤守久・前地区会計L木村文俊へ、感謝と共に記念品が贈呈されました。素晴らしいキャビネット運営有難うございました。

そしていよいよ、ガバナーエレクト夫妻L吉澤俊寿夫妻・次期第一副地区ガバナーL藤田鉄哉・次期第二副地区ガバナーL田頭初美が入場。L大矢ガバナールより3名をウィットにまた力強く紹介され、L吉澤ガバナーエレクトへガバナーズキーを引き継ぎ致しました。続いて、L吉澤ガバナーより挨拶、次期地区キャビネット幹事・会計を紹介。次期地区キャビネット幹事L太田浩幸・次期地区キャビネット会計L奈良岡隆人より一言頂きました。キャビネット会計L加賀谷栄徳より、来年の年次大会開催地・ホストクラブが弘前市・2R9クラブ1支部と発表され、次期大会PRへと移りました。次に、花束

贈呈をL大矢ガバナーより来期への期待を込めて、L吉澤ガバナーエレクト夫妻・L藤田次期第一副地区ガバナー・L田頭次期第二副地区ガバナーへ贈呈されました。皆様来期より、宜しくお願ひいたします。続いて、L岡田名誉顧問会議長より今期活躍されましたL大矢ガバナー夫妻へ贈呈されました。今期、大変お疲れ様でした。

ライオンズ・ローア三唱をL岡田名誉顧問会議長より頂き、閉会宣言並びに閉会ゴングをL大矢ガバナーより頂き、予定より15分程延長の上盛り上がりしました大会式典も幕が下りました。

年次大会期間中、同会場2F大ホールロビーにて、国際平和ポスター展48作品・年次大会記念事業・アラート委員会展示コーナーを併設、前日のLIONS DAY・SCPパネルディスカッションより、沢山のメンバーや一般の皆様にご覧頂きました。また、沢山のメンバーにフードドライブ・中古メガネリサイクル事業の提供の受付を併設、ご協力有難うございました。

ガバナー晩餐会は、同日午後四時半より会場をホテル青森へ移し、開催されました。世直しをイメージされた水戸黄門一家(キャビネット現三役・ガバナーエレクト・次期第一副地区ガバナー・次期第二副地区ガバナー)のサプライズ入場。大会参加委員長L天内清一より開会の挨拶。大会式典よりご出席頂きましたご来賓の紹介。L大矢ガバナーより歓迎と感謝の挨拶。L平川大会委員長より感謝の挨拶。L吉澤ガバナーエレクトより挨拶・乾杯を頂き

ました。宴は、会食が落ち着きました頃に「ともりんズ」によるバンド演奏と大矢キャビネット・メンバーによる歌の披露により盛り上がりしました。続いて、次年度6クラブのチャーターナイトのPR。同会場に併設されましたレモネードスタンドのアクティビティの発表をSCP・FWTコーディネーターL鳴海ひとみより、沢山の善意の合計を報告頂きました。

ライオンズ・ローアの発声はL藤田次期第一副地区ガバナーより頂き、また会う日までの歌を常任名誉顧問L土田謙より頂き、閉会をL田頭次期第二副地区ガバナーに挨拶を頂き、3日間に及ぶ第70周年次大会の全日程を終了いたしました。多くの年次大会組織メンバーによる約4か月半にわたる準備と多くのメンバーの参加に感謝いたします。皆様、大変お疲れ様でした。



332-A地区 第70回年次大会 フードドライブ一覧

クラブ名	食 品	備考
青森LC	甘口ボークカレー 60個・中辛ボークカレー 60個	※段ボール4箱分
青森はまなすLC	カップ麺2箱・米20kg	
青森かもめLC	米(はれわたり)5kg×3袋・水500ml5本・カップ麺(出前一丁どんぶりほか6個)・インスタントカレー(銀座カレー 3個)・缶詰さばみそ他3個 インスタント味噌汁12食入り2個 インスタントご飯5パック2個	
青森まほろばLC	米4袋・そうめん(300g)5袋・レトルトカレー(250g×5)2セット・味噌汁(36食入り)2個 カップ麺(24個入り)3箱・米(10kg)1袋 アルファ米(12食入)2個・カップ麺(12個入)2箱 いわし味噌煮30個・パスタソース37個 パスタ700g15個・カップうどん(12食入)1個	
青森中央LC	プロテイン2袋・エースコック担々麺1箱	
青森八甲LC	即席めん14箱(168個)・カップ麺(12個入)14箱 レトルトカレー(30食入)3箱・ビーフシチュー(60食入)1箱	
青森みちのくLC	米20kg	
弘前チェリー LC	カップ麺2箱	
弘前中央LC	米(はれわたり)2kg×3袋	
弘前津軽LC	シーチキンフレーク缶詰24個・健康さば味噌缶詰24個	
五所川原中央LC	カップ麺1箱	
鱈ヶ沢LC	白神山の水(2L×6本)10箱	
三沢LC	カップ麺2箱	
八戸城北LC	カップ麺3箱	※5/8 事務局着
三戸LC	即席めん(袋)2箱	
八戸白鷲LC	カップ麺(12個入)2箱	

クラブ名	食 品	備考
十和田LC	青森県産まっしぐら(5kg×4袋)2箱 干し冷麦(2kg×10袋)2箱	
平賀LC	白米10kg×2袋	
十和田稲生LC	米(はれわたり)(10kg×2袋)2箱	
十和田おいらせLC	カップ麺(12個入)6箱	
八戸LC	カップ麺(12個入)×9箱・サバ缶1箱 レトルトカレー(10袋) 3個	
弘前西LC	即席めん(12食入)1箱	
五所川原津軽LC	カップ焼きそば(12食入)×3箱 カップ麺(12食入)×3箱	
八戸まべちLC	米(5kg)×2袋	
ひらいたDream LC	米(5kg)×1袋・水(2L)2本	
岩木LC	カップ麺(12食入)×7箱・袋ラーメン30袋 ジュース・(20本)×1箱・その他レトルト	
八戸中央LC	カップ麺20個・仙台麺5袋・のり(10枚入)×10袋	
弘前LC	カップ麺(12食入)×3箱	
弘前東奥LC	カップ麺(12食入)×3箱・ジュース(30本入)1箱	
青森みらいLC	カップ麺(12食入)×2箱	
黒石烏城LC	リンゴジュース(12本入)×3箱	
黒石LC	リンゴジュース(1L×6本入)×5箱・米10kg	

332-A地区 第70回年次大会 中古メガネ回収一覧

クラブ名	数 量
青森ZERO LC	4
青森LC	1
青森うとうLC	27
弘前中央LC	3
十和田おいらせLC	23
八戸きれい海LC	38

クラブ名	数 量
つがるLC	57
弘前東奥LC	7
八戸LC	10
十和田稲生LC	10
弘前つがるLC	10
弘前チェリー LC	23

クラブ名	数 量
五所川原LC	10
三沢木崎野LC	10
野辺地LC	21
黒石LC	10
十和田LC	16



環境にやさしい工事と廃棄物の再生資源化を目指します

建設リサイクル対応企業・特定建設業

株式会社 庄司興業所

代表取締役

キャビネット幹事 L 庄 司 肇 (青森まほろばLC)

〒039-1107 八戸市櫛引字井ヶ月1-44

TEL 0178-27-1328・FAX 0178-27-3576

[URL] <https://www.syouji.jp>

金属と自動車の総合リサイクル業 優良認定産業廃棄物収集運搬・中間処理・処分業



～ 限りある資源を大切に ～

株式会社 青森資源®

2023～2024 キャビネット会計

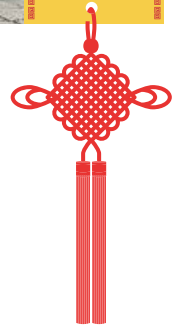
代表取締役 L 加賀谷 栄徳 (青森まほろばLC)

〒030-0955 青森県青森市大字駒込字桐ノ沢121-3
TEL 0120-8919-82 / FAX 017-741-5256





台湾市3000-A2區友好交流訪問 3月4日～3月8日



昨年4月8日(土)・9日(日)の台北市3000-A2區歓迎会並びに式典・歓迎晩餐会を五所川原市にてお受けし、この度3月4日(月)～3月8日(金)にL大矢ガバナー夫妻をはじめ全37名にて、台北市3000-A2區の歓迎会・交流ツアー・式典・晩餐会へ友好交流訪問して参りました。

はじめに、3月5日(火)昼頃に台北松山空港に到着し、3000-A2區の皆様と同空港にてお出迎えの歓迎を頂きました。昼食会場へバス移動の際、台北市滞在中お世話になります添乗員の馬瑩潔さんから自己紹介・旅程につきまして、説明頂きました。昼食後、「故宮博物館」を見学し、台湾王家の歴史を学び、3日間の宿泊先・ウェルカム・パーティ／式典・晩餐会会場となります台北福華大酒店へ到着致しました。

台北1日目、ウェルカム・パーティを3000-A2區のL楊崇銘ガバナー夫妻をはじめ歴代のガバナーや現役員の皆様方に開催頂きました。両幹事より、出席者紹介。L楊崇銘ガバナー夫妻より歓迎の挨拶を頂き、その後L大矢ガバナー夫妻より感謝とこの度の友好交流訪問につきまして挨拶頂きました。続いて、L林子奕前ガバナー夫妻・L岡田前ガバナーより、友好と感謝の挨拶を頂きました。そして、L大矢ガバナーより活動寄付金目録の贈呈。L大矢ガバナー夫妻をはじめL吉澤第一副地区



ガバナー夫妻、L藤田第二副地区ガバナー、L庄司キャビネット幹事、L加賀谷キャビネット会計へ贈り物の贈呈を頂きました。余興はカラオケを行い、楽しいウェルカム・パーティは終了致しました。

台北2日目、日中はL楊崇銘ガバナー夫妻はじめ3000-A2區の皆様が台北市内ツアーを案内頂きました。はじめに、台北最強のパワースポットにてご利益で有名な「龍山寺」を見学・参拝致しました。漢民族の移民によって創建された中国宮殿式廟宇建築の文化に触れることが出来ました。

続いて、淡水地区の「漁人碼頭」に案内頂き、クルージングを楽しみながら台湾家庭料理や地元のお酒のおもてなしを頂き堪能致しました。食事も落ち着きました所、カラオケにて盛り上がり、式典・晩餐会会場へと戻りました。

式典・晩餐会が始まり、両幹事より改めて出席者紹介の後、L楊崇銘ガバナー夫妻より挨拶頂き、LCTF(台湾版LCIE)の準備中が紹介されました。今後は更なる力強い事業・支援を計画しているとの事でした。次に、L大矢ガバナー夫妻より挨拶頂き、連日のおもてなしと友好の感謝と来年10月の弘前地区交流訪問の歓迎の意を伝えました。続いて、L田名部理事長の紹介・国際理事への声援を頂き、今後の改革・取組・友好につきまして挨拶を頂きました。そして、L大矢ガバナー夫妻をはじめL吉澤第一副地区ガバナー夫妻、L藤田第二副地区ガバナーから贈り物の贈呈を致しました。余興は皆さんでカラオケを行い、式典・晩餐会は終了致しました。

台北3日目、日中はゴルフ・九份・十分観光コース等に分かれて過ごし、夕食はL大矢ガバナーより332-A地区参加者へ晩餐会を開催。とても美味しく頂きました。有難うございました。

台北4日目、台北松山空港出発の際、到着と同様に300-A2区の皆様がお見送りに駆けつけて頂き感謝と友好を述べられて、332-A地区参加者それぞれ別れを惜しみ出発となり、再会を約束して羽田へ青森へ無事に帰路されました。



Close up ACTIVITY クローズアップ アクティビティ

5R1Z 八戸三八城ライオンズクラブ

台湾東部沖大地震被災者支援 募金活動報告書

●日時／2024年4月13日(土)・午前10時～午後1時 ●場所／八食センター



八戸三八城ライオンズクラブ(会長L立花敬之)は、台湾東部沖大地震での被災者へ資金援助するために、クラブ単独で募金活動を実施いたしました。

まだ、各クラブへの支援金要請がありませんでしたが、募金活動を実施しようということを臨時理事会で決定となり、例会で承認を得、実施いたしました。

以前「トルコ・シリア大地震」の際の募金活動でもお世話になった、当クラブメンバーの八食センター理事長L上平靖文へお願いをし、日程及び場所の確保に尽力いただきました。

当日は、メンバー7名の協力を戴き実行いたしました。募金活動の最中に、偶然に八食センターへ来られた台湾の観光客が募金活動を見て大変感激をし、お礼を言っていたことが印象的でした。

能登半島沖大地震では、様々な理由で募金活動ができませんでしたので、この度のアクティビティが無事に終了しホッとしております。

☐参加者・7人(総合計アクティビティ時間／21時間)

☐募金合計金額／42,075円

八戸三八城ライオンズクラブ 幹事 L一戸 朋久

CLUB 2024 ACTIVITY

クラブ・アクティビティ **6月**

マンスリーレポートの報告で、記念式典や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。本「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご了承ください。

1 R

■青森LC■

4月26日 台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付をキャビネットに送金。60,000円(国際プログラム・公衆安全・災害支援)。

■青森とうとうLC■

4月26日 「緑の募金」協力。1,700円。

4月26日 台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付金。キャビネット事務局に委託。金額34,000円

■青森はまなすLC■

4月15日 45周年式典記念アクティビティとして、生理の貧困対策として青森市内各高校へ生理用品1,000パック、金額にして50万円を寄贈。

※詳細は機関誌8頁に記載

■青森かもめLC■

4月28日 国道4号青森環状線の清掃奉仕。参加11人・22時間。

■青森まほろばLC■

4月2日 ヘアドネーション、1名分を提供。

4月11日 メルビン・ジョーンズ・フェロー献金(L庄司肇)18回目(1,000ドル)、メルビン・ジョーンズ・フェロー献金(L加賀谷栄徳)6回目(1,000ドル)。

4月25日 日本盲導犬協会へ4,575円を寄付。

■青森ねぶたLC■

4月26日 「緑の募金」協力。3,200円。

4月26日 台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付金。キャビネット事務局に委託。金額64,000円。

■青森ZEROLL■

4月9日 青森県ユネスコ協会に書き損じはがき296枚を寄贈(社会奉仕)。

4月9日 藤聖母園に図書費30,000円を寄贈(青少年育成)。

4月12日・21日 弘前市観光物産館広場にて能登半島地震災害募金活動を行い44,833円の募金が集まった(社会奉仕)。

4月14日 クラブ農園の片づけ作業。参加17名、家族1名×2時間。16時間(青少年育成)。

4月27日 クラブ農園区割り作業。参加12名×3時間。延べ6時間(青少年育成)。

4月28日 能登半島地震災害支援の為、第一回青森ZEROLLライオンズクラブ杯チャリティゴルフコンペを開催。243,776円の募金が集まった(社会奉仕)。

■青森BLUELC■

4月20日 青森まほろばLC、青森ネクストLC、青森BLUELC、3クラブ合同アクティビティ、Wai Waiはうす物資搬入作業。

■青森中央LC■

4月30日 緑の羽根募金協力。6,956円。

■青森みちのくLC■

4月3日 2月22日に開催の「第13回青森県産酒・新酒を楽しむ夕べ」チャリティ・パーティーでの、薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金に協力。50,000円。

4月3日 2月22日に開催の「第13回青森県産酒・新酒を楽しむ夕べ」チャリティ・パーティーでの、能登半島地震災害支援金をLCIFに送金。71,318円。

■青森外ヶ浜LC■

4月13日 野木和公園の枝払い・清掃ボランティア参加、および応援のため飲料を提供。5,000円(環境保全・市民)。参加16人(6時間)(環境保全・市民・青少年)。



4月26日 台湾花蓮および東部地震に関するLCIF支援金送金。金額38,000円(国際プログラム・災害支援)。

■青森縄文LC■

4月13日 油川コミュニティ協議会実施の「野木和公園枝拾い」に協賛。5,000円。

■青森OceanLC■

4月13日 野木和公園の枝払い・清掃ボランティア参加。参加17名。

2 R

■弘前東奥LC■

4月7日 FWT委員会「美容&健康フェスタ」無料開催。場所・ヒロ口3階①ビラテイス10:00～11:00 ②筋トレ11:30～12:30 ③筋膜リリース13:00～14:00 ④ヨガ14:30～15:30。総参加人数:82名。事業費27,630円。

■4月18日

5クラブ合同「絆のさくら」交流会。場所:弘前パークホテル。参加クラブ332・B地区陸中山田LC、北上国見LC、江釣子LC、弘前SDGs LC。L大矢地区ガバナーをお迎えして、東日本大震災の被災地陸中山田地区で炊出しや、心の支援「花嵐桜組」の演舞と支援を続け2017年5月ライオンズクラブ100周年の際「絆のさくら」と称し、332・B地区3クラブと共にさくらの植樹を行った同志のクラブの皆さんとより深く絆を深めた。「花嵐桜組」も駆けつけ、演舞を披露した。事業費106,370円。

■弘前チェリーLC■

4月12日 陸奥新報社「新一年生おめでとう特集」協賛。事業費11,000円。

■岩木LC■

4月1日 古都ひろさき花火の集い(6月15日実施予定)協賛。事業費

25,000円。

■4月9日・11日

「新入学児童交通安全指導」。参加L11名、FM2名。奉仕時間3時間。

■4月30日

台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付を332・A地区キャビネット事務局へ送金。事業費30,000円(正L15名×2,000円)。

■弘前中央LC■

4月12日 陸奥新報社「新一年生おめでとう特集」協賛。事業費11,000円。

■4月30日

台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付。事業費22,000円(2,000円×正会員11名)。

■弘前津軽LC■

4月15日 河川占用料納入、土測川河川沿い「川をきれいに」看板2枚設置更。事業費225円。

■4月21日

弘前市下堅田橋付近に於いて「春季河川清掃」。参加者17名、延べ奉仕時間17時間。事業費9,302円。

■黒石LC■

4月13日 東公園に桜植樹。10,000円。

■4月14日

第38回献血キャンペーンを黒石鳥城LC・黒石商工会議所と3団体合同で開催。200ml:1

名、400ml:58名、他に比重不足等で献血できなかった方6名、合計65名の方々に当クラブよりお米4合差し上げた。参加L12名。¥48,600。



■黒石鳥城LC■

献血キャンペーン実施 4月14日
黒石LC・黒石鳥城LC
黒石商工会議所福祉厚生部 共催

これまで、長年、黒石ライオンズクラブが実施してきた献血キャンペーンに、黒石鳥城ライオンズクラブでは定例会等の機会を通じて会員へ献血協力呼びかけや、キャンペーン当日には献血協力者もありましたが、今回初めて、黒石ライオンズクラブと黒石商工会議所福祉厚生部と3団体共催で献血キャンペーンを実施しました。

当日の献血受付人数65名の内、採血者は400mlが58名と200mlが1名の59名でした。献血受付協力者へ3団体がそれぞれに記念品を準備し、当クラブは玉子10個入り2パックを提供しました。また、会員メンバー2名が受付スタッフ協力の他、400ml献血にも2名が協力しました。献血不足の中、これまでの

キャンペーン実施の内、この受付人数は多い方だと大変喜ばれ、今後もクラブ継続事業として実施していけたらと思いました。(玉子代ほか23,895円)

黒石鳥城ライオンズクラブ
幹事 L泉 充彦



■田舎館LC■

4月28日 4月第2例会でドネーションを獲得。事業資金獲得額6,000円。参加L6名。

■五所川原LC■

4月20日 CN60周年記念事業として、社会福祉協議会へ軽ワゴン車「げんき号」1台(1,450,000円)を寄贈。

■鶴田LC■

4月10日 春の交通安全早朝街頭啓発。通学中の子供たちに交通ルールの順守を呼びかけた。参加L3名。

4月13日 鶴田クリーン運動に参加

本格的な春の訪れとともに散乱が目立つ、冬期間のポイ捨てゴミを拾い、鶴田町鶴寿公園周辺で活動。参加し5名。

■五所川原中央LC

3月7日・8日 3月7日・8日の卒業式に、五所川原市内中学校4校に卒業祝いの花束を贈呈。事業費86,075円。

■つがるLC

4月 成分献血1名・1回
(L小山内)。

■中泊LC

4月24日 台湾花蓮及び東部地震LCIF寄付として正会員20名×2,000円で合計40,000円キャビネット事務局へ送金した。

4 R

■三沢LC

4月18日 三沢市商工会青年部総会へ第一副会長出席。
協賛6,000円。

4月21日

三沢市のクリーン作戦に合わせ、三沢市中央公園日時計付近を清掃整備した。午前8時～11時、参加者10名(環境奉仕活動)。

■十和田LC

4月24日 台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付へ協力、寄付額50,000円(2,000円×正会員25名分)。

■十和田稲生LC

4月27日 献血運動実施。場所・イオンスーパーセンター十和田店。時間・10時～16時。

■十和田湖LC

4月17日 十和田市役所「十和田市子供夢チャレンジ基金」へ寄付。寄付額500,000円。

4月18日 「十和田市立沢田小学校」へ寄付。寄付額100,000円。

「十和田市立西小学校」へ寄付。寄付額200,000円。

4月19日 「十和田市子ども食堂」へ寄付。寄付額300,000円。

4月25日 「十和田市立法奥小学校」へ寄付。寄付額100,000円。

※写真は機関誌5月号表紙に記載

4月24日 「台湾花蓮および東部地震に関するLCIF寄付」へ協力。

4月24日 「十和田地区合同アクティビティ・北里大学生献血推進プロジェクト」へ協力。

事業費30,000円(献血協力した北里大学生へ2,000円×15口商品券)。内容・次年度の献血事業として十和田地区合同アクティビティへ寄付。

4月24日 「中古眼鏡回収事業」へ協力。個数・約80個。内容・グローバル重点分野の一つ「視力保護」のアクティビティへ参加。式萬圓堂にある中古眼鏡回収ボックスへ持参しました。

鏡回収ボックスへ持参しました。

■十和田おいらせLC

4月14日 「家族清掃奉仕事業(2回目)」実施。時間・11:00～12:00。清掃場所・4号線バイパスの歩道。事業費20,057円。参加し11名。内容・国道4号線バイパス周辺の歩道を会員の皆さんと清掃いたしました。お花見に十和田市に来る観光客の方を少しでも気持ちよくお迎えできればと願い実施しました。わずかな時間にもかかわらず、大量のゴミを収集し一同おどろきました。終了後は、参加した皆さんと楽しく昼食会をいたしました。



4月24日 「献血運動協力奉仕・2回目」実施。時間・13:00～16:00。場所・十和田東病院。参加し10名。内容・今年度2回目の献血奉仕運動を行いました。一般の方々へ献血ご協力の呼びかけを行い、協力者には玉子を進呈しました。結果・献血協力者数36名、採血者数400ml30名、合計12,000ml。事業費12,312円(献血者への玉子代等)。

5 R

■八戸LC

4月12日 5R合同献血運動し4名参加。献血は会員紹介者も含め8名。クラブ負担金13,748円。

4月21日 蕪島まつりのチャリティー屋台に出店した八戸うみねこライオンズクラブに協賛。協賛金10,000円。

■八戸三八城LC

4月4日 CN45周年記念事業アクティビティ、八戸市へ孫内あつし氏作品「クレヨン画」贈呈。400,000円。贈呈式へL3名出席。

4月12日 5R合同献血運動し3名参加。負担金4,664円。

4月13日 台湾東部沖大地震支援のための募金活動を八食センターで行いました。

LCIF寄付42,075円送金。

※詳細は機関誌15頁に記載

■八戸城北LC

4月 5R合同献血運動参加。クラブ負担金4,910円。

八戸うみねこLC蕪島まつりお祝い金10,000円。

■八戸うみねこLC

4月12日 八戸市庁本館前広場において5R合同献血が開催され、当クラブより10名が参加しました。L泉会長、L市澤、L大坂、L豊田、

L西川には400ml献血にもご協力頂きました。

4月15日 5R合同花見の会が八戸プラザホテルで開催され、当クラブより11名が出席、5R全体で73名が出席しました。本年は八戸東LCと八戸うみねこLCが担当クラブとして準備、企画を進めました。

※詳細は機関誌5月号4頁に記載

4月20日・21日 燕島まつりが開催され、本年も鮫地域のまつりを盛り上げるべくテナントを2日間出店しました。初日は風が強いためか人の出が少なく、売上も今一つ伸びませんでした。2日目は晴天で風も弱まり、多くの人が訪れ盛況で終わることが出来ました。終了後は周辺の清掃活動を行いました。

■三戸LC

4月 南部町・三戸町・田子町の新小学1年生へ図書カード(155名分1,000円/人)を各町の教育委員会へお届けしました。

■八戸きれいな海LC

4月7日 月度ビーチクリーン(市川海岸)大人13名、子供8名参加。

■八戸ゴルフLC

4月26日 チャリティゴルフコンペでの収益金105,920円を八戸市の児童養護施設「浩々学園」に寄付しました。



デーリー東北記事



東奥日報記事



■八戸中央LC

4月17日 5R合同献血運動負担金10,556円。

■八戸白鷗LC

4月12日 5R合同「献血運動」にL3名参加。負担金3,928円。

4月20日 八戸うみねこライオンズクラブ「燕島まつり」に協賛。協賛金5,000円。

4月24日 当クラブ清掃奉仕活動実施。長者山新羅神社境内を清掃。参加L9名。

■八戸東LC

4月12日 5R合同献血運動にL4名参加。負担金9,574円。

■八戸田名部組LC

4月12日 5R合同献血運動参加。

■八戸田名部組LC

4月12日 5R合同献血運動参加。

一般社団法人日本ライオンズ「理事長就任祝賀会」報告

令和5年10月4日(木)

2023年8月に、L田名部常任名誉顧問が一般社団法人日本ライオンズ理事長に就任されました事を祝して、10月4日(水)八戸グランドホテルにおいて、多くのキャビネット役員・構成員、クラブ会長・会員の参加を頂き、開催されました。

はじめに、L大矢ガバナーより、当地区からの就任のお祝いと感謝。今後の改革・在り方への手腕を大いに期待したいと挨拶頂きました。

次に、L吉澤第一副地区ガバナーよりL田名部理事長のプロフィールの紹介を頂き、2002年・八戸ライオンズクラブ入会・クラブ三役・八戸うみねこLCのエクステンション・キャビネット各委員長・幹事・地区ガバナー・複合地区ガバナー協議会議長・今期常任名誉顧問を歴任され、本就任を迎えられました旨、説明頂きました。

そして、L田名部理事長より就任祝賀会のお礼と感謝、今後の改革への決意を説明・挨拶頂きました。続いて、L大矢ガバナーより記念品の贈呈、L太田GSTコーディネーターより花束の贈呈を行いました。

乾杯は、L藤田第二副地区ガバナーより頂き、本会のメンバーを代表しての余興とカラオケなど楽しいアトラクションにて花を添えました。最後に、L岡田前ガバナーよりライオンズ・ローアを発声頂き、盛会なお祝いになりました。





Mission 20,000レポ

2024年明け、能登沖地震が発生しEST(アラートで繋がる友好クラブ)が支援PLAN Mission 20,000を旗揚げし約半年間支援活動を続けた。支援は食支援として避難所・在宅避難者に向け20,000食の炊出し支援を行った。このMissionにはESTだけではなく多くのクラブメンバーやNPO、そして一般の方々参加

れ、ライオンズクラブの枠を超えての支援となった。

第1クルーでは能登町、第2クルー、第4クルー、延輪島市、第5クルーで珠洲市に入り支援活動を行った。最終クルーで334地区主催の復興イベントに参加した時は、これまでの経緯を振り返り感極まるものがありました。そして今回の支援を通し新たな出会いもあり、今後起

こりうる災害に備えた支援ネットワークが、更に強化できた事を強く感じています。またライオンズの組織ゆえの難しさを新たに感じた支援でもありました。しかし、思いや目的は一緒である者同志、いずれ連携の取れた良いチームができる事を感じることができました。

能登はまだまだ復興途中、断水が続くエリアも少なくはない。仮設への移動が始まって未来に対する不安が、被災者を苦しめている。そんな方々の為に来期もESTでは継続した支援を継続していく事になります。全国に繋がるアラート戦士が、効果的な活動を続ける為に、これからも情報発信し現地のニーズに応えて参ります。

一先ず今期はこれで終了しますが、また新たなステージ(来期)で皆さんと共に活動できることを願います。このMissionに関わってくれたすべての方々に感謝いたします。

記事者 青森ZERO LC 木村 知紀

Mission 20,000 収支決算書

収入			支出	収入			
クルー	項目	金額		クルー	項目	金額	
第1	支援金（L個人）	765,000		第1	食材	1,018,994	
	支援金（クラブ）	1,680,000			備品 消耗品	573,617	
	支援金（個人）	30,000			燃料費（ガス代）	78,000	
	支援金（他団体）	173,000			食事 宿泊費	202,532	
	募金	640,476			物資購入費 EST支援活動補助	436,408	
計	3,288,476	高速費 軽油費			220,013		
第2	支援金（L個人）	100,000			レンタル費（機材・車両等）	192,240	
	支援金（クラブ）	100,000			その他	5,100	
	支援金（他団体）	200,000			計	2,726,904	
	計	400,000			第2	食材	115,770
第3	支援金（L個人）	40,000		備品 消耗品		231,587	
	支援金（クラブ）	61,000		燃料費（ガス代）		49,400	
	支援金（個人）	30,000		食事 宿泊費		124,912	
	支援金（他団体）	100,000		高速費 軽油費		7,150	
	計	231,000		レンタル費（機材・車両等）		60,000	
第4	支援金（クラブ）	188,000		計		588,819	
計	188,000	第3		食材		148,865	
第5	支援金（クラブ）			579,060		燃料費（ガス代）	21,450
	計			579,060		食事 宿泊費	80,711
合計	4,686,536			高速費 軽油費	50,138		
【特記】 ①活動期間 2024.1.20～28／2.9～16 3.6～3.11／3.21～24／6.13～17 延べ32日間 ②活動場所 能都町・輪島市・珠洲市 ③現地活動LC 水戸葵・山形アルカディア ※ESTクラブ 明石魚住・青森ZERO・岡山みらい ④				レンタル費（機材・車両等）	72,600		
				その他	6,420		
				計	380,184		
			第4	食材	227,603		
				備品 消耗品	21,978		
				燃料費（ガス代）	21,450		
				食事 宿泊費	64,854		
				高速費 軽油費	51,868		
			レンタル費（機材・車両等）	16,500			
			その他	1,700			
			計	405,953			
			第5	食材	233,155		
				備品 消耗品	55,723		
				燃料費（ガス代）	14,718		
				食事 宿泊費	104,733		
高速費 軽油費	84,595						
レンタル費（機材・車両等）	91,102						
その他	650						
計	584,676						
			合計	4,686,536			

【特記】
①活動期間 2024.120~28/2.9~16
3.6~3.11/3.21~24/6.13~17
延べ32日間
②活動場所 能都町・輪島市・珠洲市
③現地活動LC 水戸葵・山形アルカディア
※ESTクラブ 明石魚住・青森ZERO・岡山みらい
④

Mission 20,000 支援金リスト

第1クルー			第2クルー		
支援金 L大気	30,000		332-A地区 ガバナーL大矢	100,000	
支援金 L伊藤	30,000		カメイ	200,000	
支援金 L白川	10,000		MD336 L田部	100,000	
支援金 L東本	50,000		合計	400,000	
支援金 原田	10,000		第3クルー		
青森ZERO 募金	429,866		弘前東栄ホテル協力金	70,000	
クラブ支援金戸田LC	100,000		フォーク酒Bar てふてふ協力金	20,000	
支援金 L大石	100,000		ねぶた村協力金	10,000	
支援金 L中畑	50,000		藤沢中央LC 有志一同	61,000	
支援金 L井出	100,000		青森ZERO メンバー 8名	40,000	
支援金 L瓜坂	10,000		L大気 (青森ZERO)	30,000	
クラブ支援金土岐織部LC	130,000		合計	231,000	
クラブ支援金 福岡大名LC	300,000		第4クルー		
支援金 L齋藤	50,000		青森ネクストリーダーズLC	188,000	
支援金 L小谷	20,000		合計	188,000	
クラブ支援金 安平LC	200,000		第5クルー		
クラブ支援金 黒松内LC	50,000		岡山みらいLC	100,000	
支援金 L小幡	30,000		青森ZERO チャリティゴルフ	288,602	
高野寺アラートチーム	100,000		青森ZERO LC	190,458	
LC国際協会337-1R3Z ゾーン支援金	500,000		合計	579,060	
ととの魁	48,000		【特記】		
弘前消防事務組合	25,000		物資・後方支援 個人 LC		
支援金 L川口	10,000		332-C地区 無洗米125K 大洲LC無洗米60K		
支援金 L竹村	30,000		仙台高砂LC・原町LC・四日市LC・中能登LC・一宮東LC		
支援金 L夏海	20,000		静岡焼南LC・弘前東栄LC・福岡サルビアLC・加東LC・太子LC		
クラブ支援金 人吉LC	300,000		呉安浦LC・岡山LC・東予LC・土岐織部LC・福島あずまLC		
支援金L山内L福士 (弘前東興)	15,000		今治東LC・五所川原LC・五所川原中央LC・金沢東LC・能登LC		
クラブ支援金 東予LC	100,000				
支援金L吉澤 (弘前津軽)	10,000				
支援金L村上	20,000				
支援金L伊藤 (仙台商砂)	10,000				
支援金L木川田 (仙台商砂)	10,000				
支援金L根本 (明石魚住)	100,000				
支援金L齋藤憲明 (青森ZERO)	50,000				
明石春江	30,000				
青森ZERO 募金	210,610				
合計	3,288,476				

※ **表敬訪問報告** ・青森市長(西 秀記 様) ・青森県知事(宮下 宗一郎 様) 令和5年11月~令和6年2月
・弘前市長(櫻田 宏 様) ・八戸市長(熊谷 雄一 様) ※

昨年11月から今年2月にかけて、県・市の首長4ヶ所へ表敬訪問をキャビネット4役にて、今期のキャビネット4役のご挨拶と今期のアクティビティの近況報告を行いました。L大矢ガバナーより、パナー・バッジ・ネクタイが贈呈されました。

重度心身障害者・医療的ケア者のWai Waiはうすコスモス様への施設改修工事業のチャレンジ。災害支援として、アラート特別委員会と県社会福祉協議会様と連携し、物資の提供・被災地への様々な人的支援(炊き出し・傾聴等)を行っている事。“人・物・お金”を提供している事。ライオンズクラブ会員皆様によるアクティビティとして報告し、感謝頂きました。また、ウクライナ支援として地区年次大会前夜祭の日にウクライナ歌手のコンサートを行い、人道支援の計画している旨を伝えました。

そして、要望として青森市長 西 秀記様には、地区年次大会開催会場のリンクステーションホール青森大ホールの投影装置の見直しをお願いいたしました。

それぞれ短時間でしたが、ライオンズクラブのアクティビティへのご理解と感謝を頂く、表敬訪問となりました。



∞ 11月24日・青森市長 西 秀記 様 ∞



∞ 11月27日・青森県知事 宮下 宗一郎 様 ∞



∞ 2月6日・弘前市長 櫻田 宏 様 ∞



∞ 2月27日・八戸市長 熊谷 雄一 様 ∞

332-A地区第70回年次大会記念事業 フードドライブ寄贈・SDG's 寄付金贈呈式

6月18日(火)



6月18日(火)県民福祉プラザ2階・多目的室2Bに於いて、年次大会にて皆様より頂きましたフードドライブの食品等(約620kg)と前L岡田ガバナーの時に寄付金を集められたSDG's募金(161,424円)を寄付金として合わせて、L大矢ガバナーより青森県社会福祉協議会会長 高杉金之助様へ目録が贈呈され、感謝状を頂きました。各クラブ会員の皆様、ご協力有難うございます。



L大矢ガバナーより、食品等と寄付金を災害支援や人道支援としての活用と今後も慈善団体ではなく、支援団体として支援を行っていく事と共に様々な方への支援を行って行きましようとの挨拶。高杉会長より、物価高騰の影響より支援を求める人も増加。まとまった量の寄贈は非常に有難いと感謝を頂きました。

今回、報道1社取材頂き、和やかな雰囲気の中贈呈式は終えて、これまでに以上の今後の継続支援の必要性を感じ取り、終了いたしました。



ライオンズクラブ用語講座

今回は、皆様が普段良く耳にしている名称(今期332-A地区組織表)を用語集として掲載いたします。活用をお願いいたします。

GAT Global Action Team

グローバル・アクション・チームの略。ファシリテーターが、ライオンズの三つの重要な分野「指導力育成」「会員増強」「奉仕」を統合し、GLT・GMT・GST・LCIF・FWTが連携しながら、一体となってクラブの成長と奉仕に相乗効果をもたらす新しい機会を創出する。人道奉仕拡大、会員増強達成、将来のリーダーの育成に向けた組織的な計画を策定し、実行するチーム。

SCP・FWT Specialty Clubs Program Family and Women Team

スペシャルティクラブ・プログラムと家族及び女性チームの略。これまでの支部拡大、奉仕を通じての家族会員、女性会員拡大の経験を繋げ、女性会員の更なる活躍を支援するほか多様な会員拡大を支援するチーム。

GET・GMT Global Extension Team Global Membership Team

グローバル・エクステンション・チームとグローバル・メンバーシップ・チームの略。チーム全員が新会員の勧誘を行い、新クラブの結成に向けてアクションを起こし、奉仕の喜びを受け取ったメンバーが更に会員増強へ繋がれるよう支援するチーム。

GST Global Service Team

グローバル・サービス・チームの略。奉仕活動を通じて奉仕の喜びを分かち合い、受益者からの感謝の言葉を直接受け取りライオンズクラブメンバーとしての本来の喜びを共有することで会員拡大へ繋がられるよう、有意義な奉仕活動への助言を提供し、主導するチーム。

GLT Global Leadership Team

グローバル・リーダーシップ・チームの略。新たに迎えたメンバーに対する質の高いオリエンテーションの提供と、リーダーシップ育成により更にライオンズクラブメンバーとして多くの事を学び、成長できる機会を提供するチーム。

LCIF Lions Clubs International Foundation

ライオンズ・クラブ・インターナショナル・ファンデーションの略。ライオンズクラブ国際財団の意。寄贈を受けた基金を運用して、大災害や緊急事態の救済その他世界的に人類の福祉に貢献することを目的とする。

LINEの使い方

★まずは「友だち」を追加する

「友だち」の追加方法

□「ホーム」画面から「友だち追加」ボタンを押して追加方法を選択します。(下記画面ではa.b.cの3種類で登録)

①LINEアイコンを叩いて起動!

※「友だち追加」ボタンから友だちを追加!

②「ホーム」画面

a 「招待」ボタンを押してSMSかメールで相手をLINEに招待することができます。

※「SMS」が「メールアドレス」を押すと利用端末のメール機能が起動し、対象の相手先を選択し送信します。



c 相手の「携帯番号」または「LINE ID」を入力、検索して登録します。

IDまたは電話番号を入力して検索、登録します。



b 相手にQRコードを表示させてもらい、カメラで読み取って登録します。

「b」の「QRコード」を押すとカメラが起動し、相手のQRコードを読み込むことで登録できます。



※「マイQRコード」を押すと自分のQRコードがスマホに表示されます。相手に登録させるときはこのボタンを押してQRコードを表示させて読み取ってもらいます。



※基本は「トーク」ボタンを押して「トーク」画面から友だちを選んでメッセージのやりとりをします。また、未読のトークがある場合は赤字で未読件数が表示されます。(※写真は8件の未読あり)

そのほか自分の端末の連絡先(アドレス帳)から友だちを自動追加する設定もあります。詳しくは「LINEみんなの使い方ガイド」をご覧ください!!

URL <https://guide.line.me/ja/>

※「ホーム」ボタンでいつでもホーム画面に戻る。

★「グループ」で複数の友だちとトークしよう!

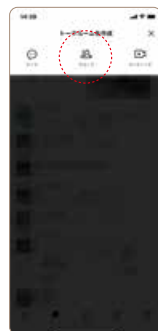
複数でトークできる「グループ」。スケジュールや確認事項をみんなで共有!

□トークタブを開き、右上の「吹き出しマーク」を叩く。

「トークルームを作成」を押してグループに招待したい友だちを選択。



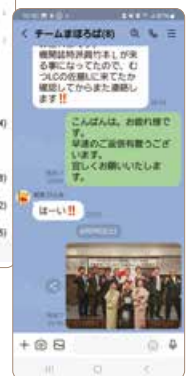
※「トーク」ボタンを押してトーク画面の右上隅の吹き出しを叩く。



※「グループ」ボタンを押して友だちリストからグループに招待したい友だちを選択(複数)。



※グループ名登録、「友だちをグループに自動で追加」のオン/オフの設定をすれば登録完了。*オンにした場合は招待された友だちは自動的にグループに参加されます。



お探しの物件見つめます!

株式会社 フジタ不動産

代表取締役 L 藤田 鉄哉 <むつLC>
第二副地区ガバナー・LCIF副コーディネーター

〒035-0061 むつ市下北町5-17
TEL 0175-23-0909・FAX 0175-23-0910
e-mail : yu1001me@eagle.ocn.ne.jp

350年の伝統を受け継いで

有限会社 二唐刃物鍛造所

高級刃物製造販売・建築鉄骨設計施工・金物工事一式

代表取締役
第一副地区ガバナー
GLTコーディネーター
L 吉澤 俊寿
(弘前津軽LC)

〒036-8245 青森県弘前市金属町4-1
TEL.0172-88-2881・FAX.0172-88-2882 URL <https://nigara.jp/>



あぼ きよただ

阿 保 清 忠

(享年81歳)

2024年5月22日 ご逝去
(弘前西LC)

物 故 会 員

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金



送金日	氏 名	所属LC	献金額(円)	回数
4月11日	L 庄 司 肇	青森まほろば	151,228	18
4月11日	L 加賀谷 栄 徳	青森まほろば	151,228	6
5月21日	L 梶 澤 睦 子	弘前西	156,985	2

その他の献金

送金日	ク ラ ブ 名	献金額(円)
3月 6日	八戸きれい海LC	30,000
4月 3日	青森みちのくLC	71,318

送金日	ク ラ ブ 名	献金額(円)
4月25日	鯉ヶ沢LC	151,228
5月13日	青森Ocean LC	20,500

台湾花蓮・東部地震に関するLCIF寄付

日付	クラブ名	献金額(円)	日付	クラブ名	献金額(円)	日付	クラブ名	献金額(円)
4月22日	青森みらいLC	44,000	5月08日	青森はまなすLC	50,000	5月15日	弘前東奥LC ※追加	2,000
4月23日	中泊LC	40,000	5月09日	八戸うみねこLC	10,000	5月15日	鶴田LC	60,000
4月23日	八戸三八城LC	42,075	5月09日	十和田稲生LC	20,000	5月15日	八戸白鷗LC	16,000
4月24日	十和田LC	50,000	5月10日	つがるLC	42,000	5月15日	平賀LC	50,000
4月24日	十和田湖LC	20,000	5月10日	青森八甲LC	48,000	5月15日	弘前津軽LC	64,000
4月25日	青森LC	60,000	5月14日	弘前チェリー LC	64,000	5月15日	黒石烏城LC	104,000
4月25日	十和田おいらせLC	38,000	5月14日	ひらないDream LC	23,000	5月16日	むつLC	75,700
4月26日	青森ねぶたLC	64,000	5月14日	黒石LC	68,000	5月16日	東通LC	40,000
4月26日	青森うとうLC	34,000	5月14日	弘前東奥LC	58,000	5月16日	むつみらいLC	10,000
4月26日	青森外ヶ浜LC	38,000	5月14日	青森BLUE LC	50,328	5月16日	下北ネクストLC	12,000
4月30日	岩木LC	30,000	5月14日	八戸東LC	20,000	5月16日	八戸中央LC	72,000
4月30日	弘前中央LC	22,000	5月15日	弘前LC	110,000	5月16日	332-A地区	1,000,000
5月02日	八戸LC	110,000	5月15日	青森まほろばLC	182,327	5月16日 OSEALへ送金 総額2,996,430円(19,087.48ドル)		
5月02日	三戸LC	30,000	5月15日	青森中央LC	43,000			
5月08日	三沢LC	56,000	5月15日	青森みちのくLC	24,000			

332-A地区 新入会員紹介

2024年4月入会・合計5名

正会員

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
青森かもめLC	佐 藤 尚 人 (さとう なおと)	貸家業	L 平野 直人
弘前チェリーLC	佐 藤 健 (さとう たける)	自動車販売・整備業	L 伊藤 正美
黒石烏城LC	重 倉 崇 (しげくら たかし)	生命保険	L 加藤 正彦
黒石烏城LC	渋 川 悟 (しぶかわ さとる)	銀 行	L 泉 充彦
大 間 L C	坂 見 建 (さかみ たける)	海運業	L 下山 宣行

332-A地区会員動向

ServannA(基本集計表)による

LC数 / 64

2024年4月30日付

R	Z	クラブ名	3月末	4月末	内家族会員	内賛助会員	増減
1	1	青 森	50	50	6	4	0
		青 森 う と う	33	33	10	5	0
		青 森 は ま な す	28	28	0	2	0
		青 森 か も め	16	17	0	0	1
		青 森 ま ほ ろ ば	55	55	9	8	0
		青 森 ね ぶ た	36	36	0	4	0
		青 森 Z E R O	27	27	1	4	0
		青 森 B L U E	17	17	0	0	0
		青森ネクストリーダー	24	24	0	0	0
		小 計	286	287	26	27	1
	2	青 森 中 央	41	41	3	0	0
		青 森 八 甲	29	29	4	0	0
		青 森 み ち の く	17	17	3	2	0
		青 森 外 ケ 浜	20	19	0	1	-1
		青 森 縄 文	14	14	2	1	0
		青 森 み ら い	28	28	4	2	0
		ひらないDream	30	30	8	0	0
		青 森 O c e a n	26	26	1	0	0
		小 計	205	204	25	6	-1
	合 計		491	491	51	33	0
2	1	弘 前	87	86	27	7	-1
		弘 前 東 奥	59	57	18	2	-2
		弘 前 S D G s	24	24	6	0	0
		弘 前 A L E R T	21	21	6	0	0
		小 計	191	188	57	9	-3
	2	弘 前 チ ェ リ ー	43	44	9	2	1
		岩 木	18	18	3	0	0
		弘 前 中 央	17	17	3	3	0
		弘 前 津 軽	42	42	5	2	0
		弘 前 西	23	23	7	1	0
		小 計	143	144	27	8	1
	合 計		334	332	84	17	-2
	3	黒 石	45	45	8	0	0
		平 賀	38	38	11	2	0
		黒 石 烏 城	92	92	33	0	0
		田 舎 館	13	13	0	0	0
		小 計	188	188	52	2	0
	2	五 所 川 原	66	66	4	9	0
		鶴 田	30	30	0	0	0
		深 浦	5	5	0	1	0
		五所川原東日流	35	35	0	0	0
		五所川原中央	28	28	4	1	0
		小 計	164	164	8	11	0

R	Z	クラブ名	3月末	4月末	内家族会員	内賛助会員	増減	
3	3	つ が る	22	22	0	0	0	
		鰺 ケ 沢	26	26	6	0	0	
		中 泊	22	22	2	0	0	
		小 計	70	70	8	0	0	
	合 計		422	422	68	13	0	
4	1	三 沢	36	36	8	1	0	
		十 和 田	41	40	10	4	-1	
		十 和 田 稲 生	19	19	5	4	0	
		野 辺 地	11	11	3	1	0	
		十 和 田 湖	17	17	5	2	0	
		十和田おいらせ	25	25	1	5	0	
		三 沢 木 崎 野	52	52	17	1	0	
		小 計	201	200	49	18	-1	
	2	む つ	61	61	18	8	0	
		東 通	31	31	11	0	0	
		大 間	16	16	4	1	0	
		む つ み ら い	10	10	2	0	0	
		下北ネクスト	27	27	0	0	0	
		小 計	145	145	35	9	0	
		合 計		346	345	84	27	-1
	5	1	八 戸	65	65	6	3	0
			八 戸 三 八 城	22	22	2	1	0
八 戸 城 北			30	30	8	2	0	
八戸うみねこ			57	57	2	0	0	
三 戸			26	26	1	5	0	
八戸きれい海			28	28	3	0	0	
八 戸 ゴ ル フ			38	38	0	0	0	
八戸工大ばらば			14	14	0	0	0	
小 計			280	280	22	11	0	
2		八 戸 中 央	52	52	7	4	0	
		八 戸 白 鷗	20	20	2	2	0	
		八 戸 ま べ ち	9	9	0	0	0	
		八 戸 東	52	49	13	0	-3	
		五 戸 お 祭 り	16	16	0	0	0	
		八戸田名部組	21	21	0	0	0	
		小 計	170	167	22	6	-3	
		合 計		450	447	44	17	-3
総 計		2,042	2,036	331	107	-6		

Dream & Hope to the Future!!

総合建設コンサルタント(測量/設計/3次元計測/補償/地質)



今だ！攻めろ！技術のアーコンサル!!

GMTコーディネーター

取締役会長 L 来海 伸博 (青森中央LC)

青森市大字田茂木野字阿部野1-5

TEL (017)738-1700 Fax (017)738-8577

無料査定・買取も致します。

借りたい 貸したい 買いたい 売りたい

詳しくはホームページにて! アート不動産 弘前 検索

(公社)青森県宅地建物取引業協会会員
株式会社 アート不動産
2R2Z ゾーン・チェアパーソン 代表取締役 桜 澤 睦 子
☎ 0172-31-8131 弘前市本町34番地1

編集後記

編集長の独り言

今期最後の独り言になります。

まずは、一年を通して、本誌発行日・記事の報告遅延につきまして、当方の原稿人・掲載者により、会員の皆様へ遅いお届けになりました。事、申し訳ございませんでした。このコーナーをお借りして、お詫言申し上げます。

本誌一年を振り返りますと、L大矢ガバナの目標達成の為、本誌をIT・機関誌委員会メンバーと共に一新致しました。表紙は、クラブ・アクティビティとキャビネット・メンバーの似顔絵が表紙を飾り、頁をめくりますと毎月寄せて頂きました青森中央LC L長尾幸治より「洋蘭に魅せられて」のコーナーが本誌に花を添えて頂きました。有難うございました。

そして、L大矢ガバナのご挨拶・想いを不定期に掲載し、キャビネット幹部メンバーのご挨拶、地区行事・会議・キャビネットのアクティビティやクラブ合同例会合同アクティビティ・チャーターナイト、Close up ACTIVITY、CLUB ACTIVITYと会員の皆様の活動や取材にご協力を頂き、多種多様なアクティビティを掲載する事が出来ました。感謝申し上げます。有難うございました。

今後のクラブ・リジョン内の活性化が期待されるリジョン別会員名簿も、2R・5Rの会員の皆様のご協力を頂き、作成・提供する事が出来ました。有難うございました。

最後に、私は来期より、クラブ役員の一人となります。一年間本誌にて、お伝えしてきました様々なクラブ・アクティビティやL大矢ガバナが強く推してまいりましたクラブ活性化の為の合同例会・合同アクティビティを参考・活用し、クラブ運営を図りたいと思います。会員の皆様、IT・機関誌委員会・機関誌特派員の皆様、キャビネット・メンバーの皆様、一年間大変お世話になりました。有難うございました。

IT・機関誌委員長

L 菊池 剛志

※「第70回年次大会・大会誌」訂正のお願い

(大会誌33頁(332-A地区 周年行事・記念アクティビティ))

右記の記載漏れがありました。深くお詫言申し上げます。

追加

1R2Z青森外ヶ浜LC CN40周年記念事業

- ・青森市野木和公園内野木和湖へニシキゴイ約270匹の放流お手伝い。
- ・青森市立油川小学校へお米550kgフードドライブ寄贈(18万円相当)。

ライオンズクラブ国際協会332-A地区 キャビネット事務局

Lion ライオンみちのく編集局

〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災あおもりビル4F
TEL.017-718-8121・FAX.017-718-8122 E-mail cab-332a@abeam.ocn.ne.jp

URL <https://lions332a.jp/>

地区ホームページで
機関誌を
ご覧になれます!



スマホや
タブレットで
QRコードを
スキャン!!

名刺・封筒・伝票・チラシ・ポスター・シール・書籍
パンフレット 等 印刷物全般

DESIGN
TAKAGI

IT・機関誌委員 高木 稔
＜弘前東奥ライオンズクラブ＞

〒036-8319 弘前市藤内町 12-8
TEL:0172-34-1809 FAX:0172-55-0309
E-mail:minborio2000@yahoo.co.jp

あなたの会社の抱える問題を
デジタルで 解決します。

Cutting Edge IT Solutions with a Dependable Service Provider
World Communications Co.

株式会社ワールドコミュニケーションズ

代表取締役 L 平山 法人 IT・機関誌委員(青森みらいLC)



当社ホームページ
www.world-com.jp



不動産ポータルサイト
www.kaukareel.com

〒030-0821 青森県青森市勝田1-19-4 ☎017-732-5088

●●● 広告募集 ●●●

ライオンみちのく誌の広告を募集しております。
ご協力をお願いします。

A 広告サイズ 46mm(タテ)×57mm(ヨコ)

料金.....3,000円

B 広告サイズ 46mm(タテ)×86.5mm(ヨコ)

料金.....5,000円

C 広告サイズ 46mm(タテ)×175mm(ヨコ)

料金.....10,000円

※掲載希望の方はキャビネット事務局へお申し込みください。

総合建設業 一級建築士事務所
ビルも、住宅も・・・やさしい空間づくりを



株式会社 **黄金工務店**

代表取締役 L 黄金崎 勉 (青森LC)

1R2Z ゾーンチェアパーソン

専務取締役 L 黄金崎 亨 (青森みらいLC)

〒030-0911 青森市造道二丁目10番17号

TEL (741) 8451(代) FAX (742) 5218

信頼と共に80年

特定建設業



株式会社 **西村組**

NISHIMURAGUMI

GLT副コーディネーター/国際協調・国際平和ポスター委員長
/キャビネット副幹事

代表取締役 L 太田 浩幸 (弘前津軽LC)

〒036-8054 弘前市大字田町三丁目2番地1

TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460

URL <https://www.nishimuragumi.jp>



総合防水工事
日新建工株式会社
東北支店
NISSHIN KENKO CO., LTD

青森出張所 所長 L 出町 時彦
(青森LC会長)

〒030-0802 青森市本町4丁目2番16号
(ヤマシ本町マンション1F)

TEL.017 (762) 7495 FAX:017 (762) 7496

E-mail t.demachi@nissin-kenko.co.jp

携帯.090-6220-0394

電材卸

株式会社 東電

IT・機関誌委員長

代表取締役 L 菊池 剛志

(青森まほろばLC)

〒030-0112 青森市ハツ役字芦谷273-13

TEL 017-739-8153(代) FAX 017-739-8269

【石材施工一級技能士在任の店】



株式会社 **石の店 匠**

GET副コーディネーター (青森LC)

代表取締役 L 八重樫 勝

常設展示場

〒030-0135 青森市大字新町野字菅谷72-3
TEL 017-764-4420 <http://www.stone-takumi.co.jp/>